

(別紙4(2))

事業所名 グループホームアルテ石屋川

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 4 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホームの理念が出来ていない為、ケアの統一が出来ていない。	グループホーム独自の理念を作り上げ全職員で共有しケアを実践していく。	1週間に一回理念についてのミーティングを設け1カ月でグループホーム独自の理念を作り上げそれをスタッフに浸透していく。	3ヶ月
2	26	ケアプラン実施表という書式は出来ているが統一したケアが出来ていない。	ケアプランより個別具体的なケア内容が記載された介護計画を作成し全職員で統一したケアが実施できるようにする。	様式を統一して毎月見直し等を行い、統一したケアが実施できるようにケアプラン実施表を作成しケアプランに反映していく。	3ヶ月
3	11	職員一人ひとりが危機感を持って仕事出来る職場環境。	職員一人ひとりに問題意識を持って仕事してもらい意見や提案が活発に出せるように取り組む。	みんなで注意しあえる環境を作り、問題意識をもって仕事してもらい意見や提案が活発に出せるようにする。それでも改善されない場合は、主任が指導し書面で指導していく。	3ヶ月
4	36	利用者一人ひとりに合わせた個別ケアが出来ていない。	利用者一人ひとりに合わせた言葉掛け、プライバシーや人格を尊重した対応を検討し、サービスの質の向上に向けた取り組みを行う。	ケアプランの中に個別ケアを取り入れていき、週1回のカンファレンスを行う。	1ヶ月
5	23	意思表示が困難な利用者に対してのケアが出来ていない。	意思表示が困難な利用者に対して思い、意向の把握を工夫してケアに活かしていく。	自分史(轍)を利用者に作って頂き、今後意思表示が困難な利用者に対して思いや意向をケアプランに反映していく。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。